

団体名 与那原町立与那原中学校	連絡先 TEL : 098 (946) 2254 Eメール yc-kyoto@edu.town.yonabaru.okinawa.jp
--------------------	--

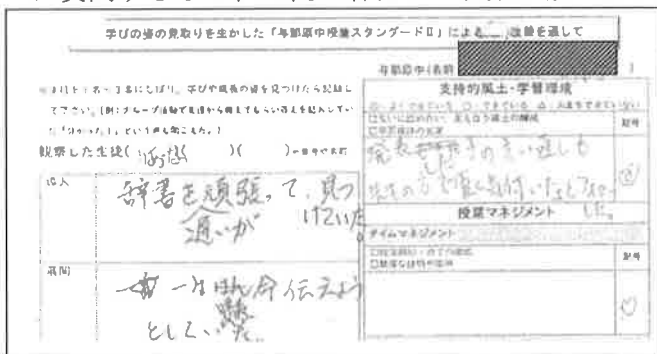
1 実践事項 (②特色ある取組)

自ら学習に取り組み、思考・判断・表現できる生徒の育成

2 実践内容

(1) 与那原中スタンダードIIによる、生徒の活動に沿った授業観察の実践

- ① 「授業プランシート」に「生徒の学びの姿」を記入する項目を取り入れ、生徒の変容を考えながら授業改善につなげる取り組み。
- ② 「授業観察シート」では、県の発行している振り返りシートの項目と合わせて、授業を受けた生徒に質問するなど、生徒に着目した授業参観の取り組み。



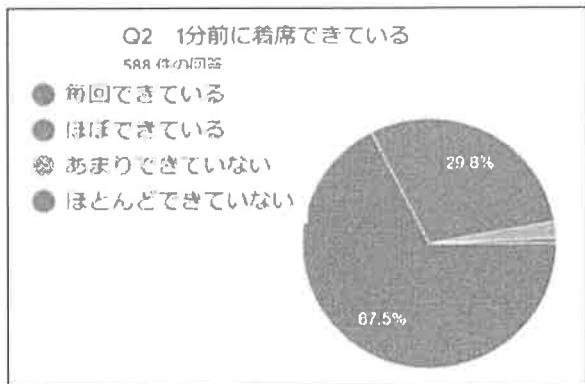
本校独自の「振り返りシート」

5 本時の展開		生徒の学びの姿	学習の流れ
開始前	授業に臨む姿、姿勢を整え、授業を受けようとしている。		整 YELL。 (1分前着席/机上の整理・学習用具の準備)
導入	ねらいをつかむ姿。		・本時のねらいの確認。 ・3つの詩を読み、内容を大きくと ・詩を音読し、詩のリズムを体感す
個人			・詩のイメージをふくらませる。 ◎ 詩の中に水鳥は何羽、想像でき ◎ 詩のイメージは何色ですか？ ◎ 「太陽」は出ていますか？ ◎ 「砂漠」はどここの国にあります
展開	自分なりの考えを持つ姿。 ・文章の構成を考える。 交流を通し自分の考えを広		

「授業プランシート」の「生徒の学びの姿」

(2) 「整 YELL」を合い言葉にした、学習規律の定着と支持的風土の醸成

- ① 授業開始一分前着席など、学習規律の定着、支持的風土の醸成を図る。
- ② 定期的に、「整 YELL アンケート」を実施し、成果と課題を教師・生徒の双方が共通認識を持つように取り組む。
- ③ 家庭学習強化月間において、授業と家庭学習の往還を意識し「授業につながるプリント」を作成した。これまで復習中心になっていた取り組みから、予習にも目を向けさせ取り組むことができるようになった。



「整YELLアンケートの結果より」



定期テストを意識した学級作成ポスター

3 成果

- (1) 「整 YELL」の実践を通して、1分前着席の徹底を図ることができた。
- (2) グループ活動や話し合い活動においても、意見を発表してお互いに受け入れる雰囲気になった。
- (3) それぞれの学級で定期テストに向けた掲示物を作成し、学習への意識を高めることができた。

4 課題

- (1) 生徒質問紙の結果より自己肯定感が低い生徒が多い。
- (2) 単元テストなどを活用した評価を実践し、生徒の学習改善、教師の授業改善につなげる。